

# IV 参考資料



青森県教育支援プラットフォーム西北地区実行委員会委託事業  
働く人との対話集会  
10月29日(水) 中泊町立中里中学校



## IV 参考資料

### 1 委託事業 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業

#### (1) キャリア教育の推進（青森県教育支援プラットフォーム西北地区実行委員会委託事業）

##### ① 働く人との対話集会（キャリア教育推進のためのコーディネート業務）

###### 【趣 旨】

職業人との「対話」機会を設け、夢や志をもって働くことの意義、目的などを学ばせ、自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けさせることで、生徒のキャリア発達を促す。

###### 【概 要】

- 日 時 令和7年10月29日（水） 9：30～11：25
- 場 所 中泊町立中里中学校
- 参加者 中里中学校1・2年生（76名）小泊中学校1・2年生（22名）  
講師19名、他実行委員
- 内 容
  - ・参加生徒の希望に沿って教育支援プラットフォーム西北地区実行委員会が中心となり、講師選定や依頼を行う。
  - ・生徒は興味のある職種を3つ選択し講師との対話によって職業・勤労についての理解を深める。



##### ② 地元企業とのネットワーク会議

※ ①の働く人との対話集会終了後実施

###### 【趣 旨】

学校、企業、教育支援プラットフォーム、地域学校協働活動本部等の関係者同士がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域の未来を担う人財像を共有するため、各地区において会議を開催し、関係者同士による意見・情報交換を行う。



###### 【概 要】

- 日 時 令和7年10月29日（水） 11：35～12：05
- 場 所 中泊町立中里中学校
- 参加者 24名（研修会参加者、働く人との対話集会の講師、実行委員、中里中学校教職員）
- 内 容 対話集会の振り返り（成果と課題、次年度以降の関わりについて）

##### ③ 「わが社は学校教育サポーター」新規登録及び登録企業の周知

###### 【趣 旨】

各関係機関と連携して情報収集しながら、新たに「わが社は学校教育サポーター」に登録する企業を新規開拓する。また、「わが社は学校教育サポーター」に登録されている企業についての周知を学校等に対して行う。

###### 【概 要】

- 期 間 令和7年7月～令和8年1月
- 内 容 学校及び企業・事業所等の訪問

## 2 関連事業

### (1) 青森と自分の未来を”カタル”！「キャリサポ」事業

#### 【趣 旨】

ワークショップで、コミュニケーションやコーチングのスキルを身に付けた大学生と自分の今と将来等について「カタル」ことにより、自分自身と向き合うきっかけづくりとする。

#### 【概 要】

- 日 時 令和7年9月19（金）13：25～15：15
- 場 所 五所川原市立五所川原第二中学校
- 参加者 大学生7名 五所川原市立五所川原第二中学校 全校50名
- 内 容 テーマ「可能性」のもと、参加した中学生に「自分が将来やりたいこと・続けていきたいこと・挑戦したいこと」等に向き合わせ、考えさせるワークショップを通して、それぞれの可能性に気づかせる。

### (2) 第66回青森県公民館研究フォーラム

#### 【趣 旨】

公民館等職員が一堂に会し、生涯学習・社会教育の中核施設であり、重要な役割を果たしてきた公民館が、多様な学習ニーズや活動に応える生涯学習の構築を目指し、将来がいかにあるべきか研究討議して関係職員の資質向上に資する。

#### 【概 要】

- 日 時 令和7年10月16日（木）13：00～15：30
- 場 所 鶴田町国際交流会館「国際交流ホール」
- 参加者 106人
- 内 容 ・ 講義 「地域を耕し未来を創る公民館の可能性  
～公民館事業の意味を問い続けて～」  
講師 千葉県君津市教育委員会 生涯学習文化課  
副課長 布施 利之 氏
- ・ 実践発表 「学びの場は、つながりの場」  
発表者 鶴田町教育委員会 社会教育係  
鶴田町公民館職員  
係長 石岡 夏美 氏 専門員 笹森 悦子 氏



## 3 表彰

(1) 子供の読書活動優秀実践図書館表彰 五所川原市立図書館

(2) 視聴覚教育・情報教育関係表彰 つがる市ICT支援員 森山 和康 氏